



交通安全だより

第71号 平成24年10月発行 札幌市交通安全運動推進委員会 Tel.211-2268

札幌市の交通安全 <http://www.city.sapporo.jp/kotsuanzen/>

交 通
安 全

セーフティさっぽろ

秋の交通安全市民総ぐるみ運動 ご協力ありがとうございました！

9月21日（金）～9月30日（日）の日程で、秋の交通安全市民総ぐるみ運動が実施され、日没時間が早まることによる夕暮れ時と夜間の高齢歩行者・自転車の事故防止をはじめ、「居眠り運転による交通事故防止」「全ての座席のシートベルト・チャイルドシートの正しい着用」「飲酒運転の根絶」を視点に、各区で様々な交通安全への取り組みが行われました。

運動期間中、市内における交通死亡事故の発生は無く、前年同期間中と比較し±0という結果になりました。しかし、9月中には3件3人の死亡事故が発生し、依然として増加傾向を見せています。

これからの時期は、夕暮れ時から夜間にかけての交通事故が多く発生します。

歩行者・自転車利用者の方は、夕方以降の外出時には夜光反射材を有効に活用し、ドライバーに自分の存在を知らせ、交通事故防止に努めましょう。



H24.9.20（木）

「交通安全道民総決起大会」

（かでの2.7にて）

秋の交通安全運動の前日行事として、総決起大会が開催され、講師の神田山陽さんによる講演「見てきたような交通史」のほか、交通安全活動事例発表などが行われました。

H24.9.21（金）

「交通安全を持ち帰ろう！ サッポロファクトリー☆ポラリスバッグ大作戦」

（サッポロファクトリーにて）

秋の交通安全運動期間の10日間、サッポロファクトリー内の一部店舗で、購入した商品を入れる紙袋にポラリス（北極星）をイメージした星形の夜光反射材シールを貼り、「交通安全を持ち帰ろう」と呼び掛けました。



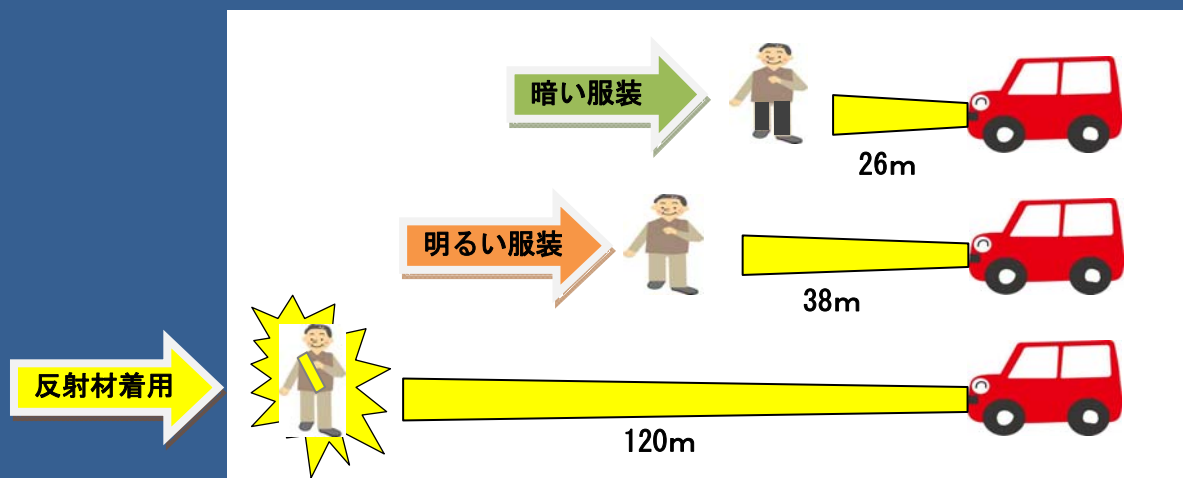
日没時間が早まっています

10月22日現在の札幌の日没時間は、午後4時37分となっています。
日没時間が早まるこの時期、夕暮れ時から夜間にかけての事故が増加します。
車を運転している人からは歩行者が見えにくく、発見が遅れ（ブレーキ操作が遅れ）
交通事故につながりやすくなります。

『見えることは、安全につながる』

そこで、**夜光反射材の効果**について見てみましょう！

反射材を着用すると車から早く発見される



夜間、暗い服装で歩いていると、車のドライバーからは歩行者に約 26mまで接近しないと発見することができませんが、明るい服装だと約 38mとなります。さらに反射材を着用していると約 120m手前から歩行者の発見が可能とされています。

反射材は色々な物に使われています。道路標識や看板のほか、車や自転車の後部にも反射材が付いています。当推進委員会では、自転車の車輪に付ける**スポークリフレクター**や、歩行者には体に付ける**リストバンド**、靴に付ける**キーホルダー**、靴に貼る**シール**などをお配りしていますので、ご興味のある方はご連絡ください（在庫状況によりご希望に沿えない場合もあります）。

効果的に取り入れて、自分の身を守りましょう！



予告

冬の交通安全市民総ぐるみ運動が全道一斉に実施されます！

平成24年11月15日（木）～11月24日（土）